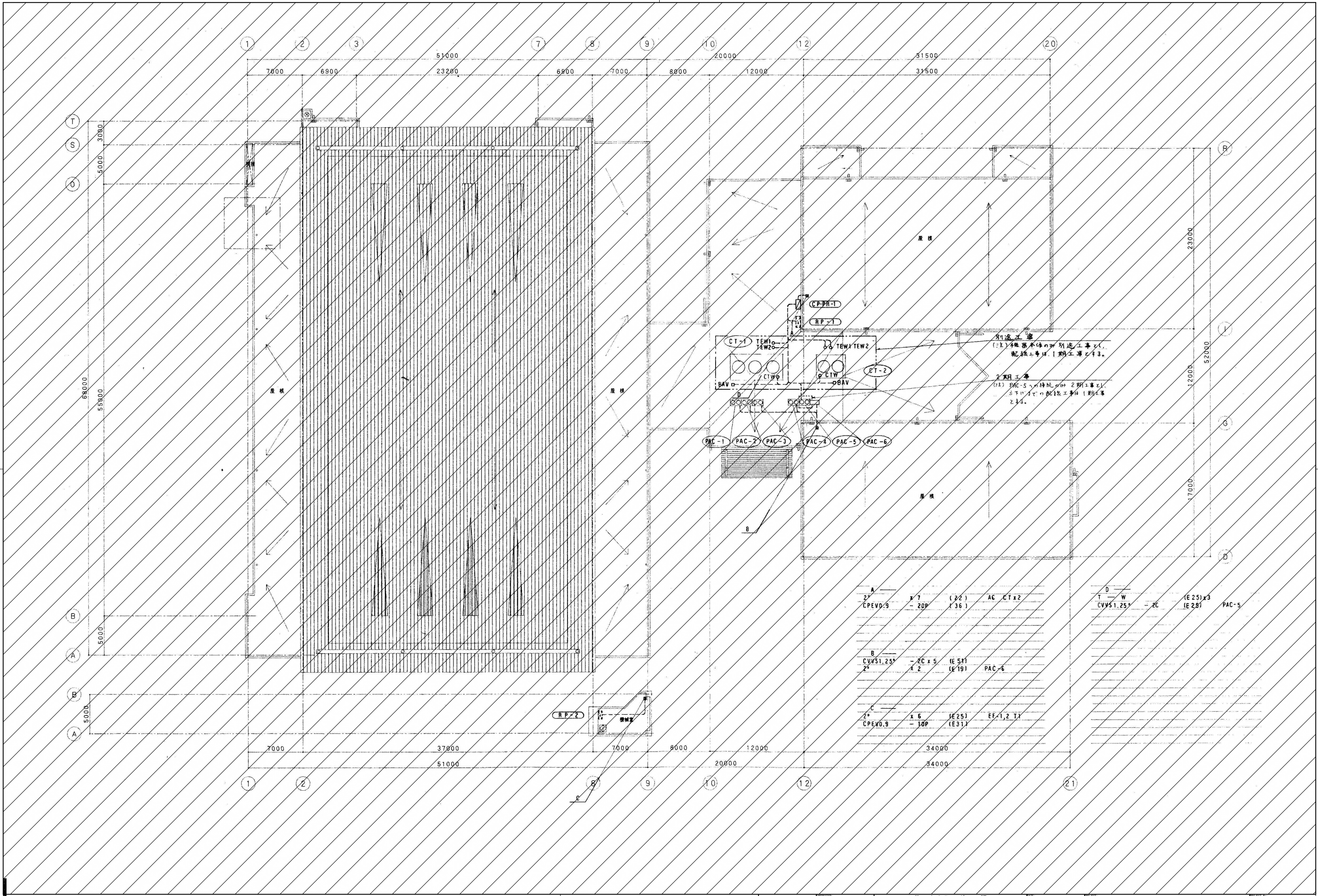
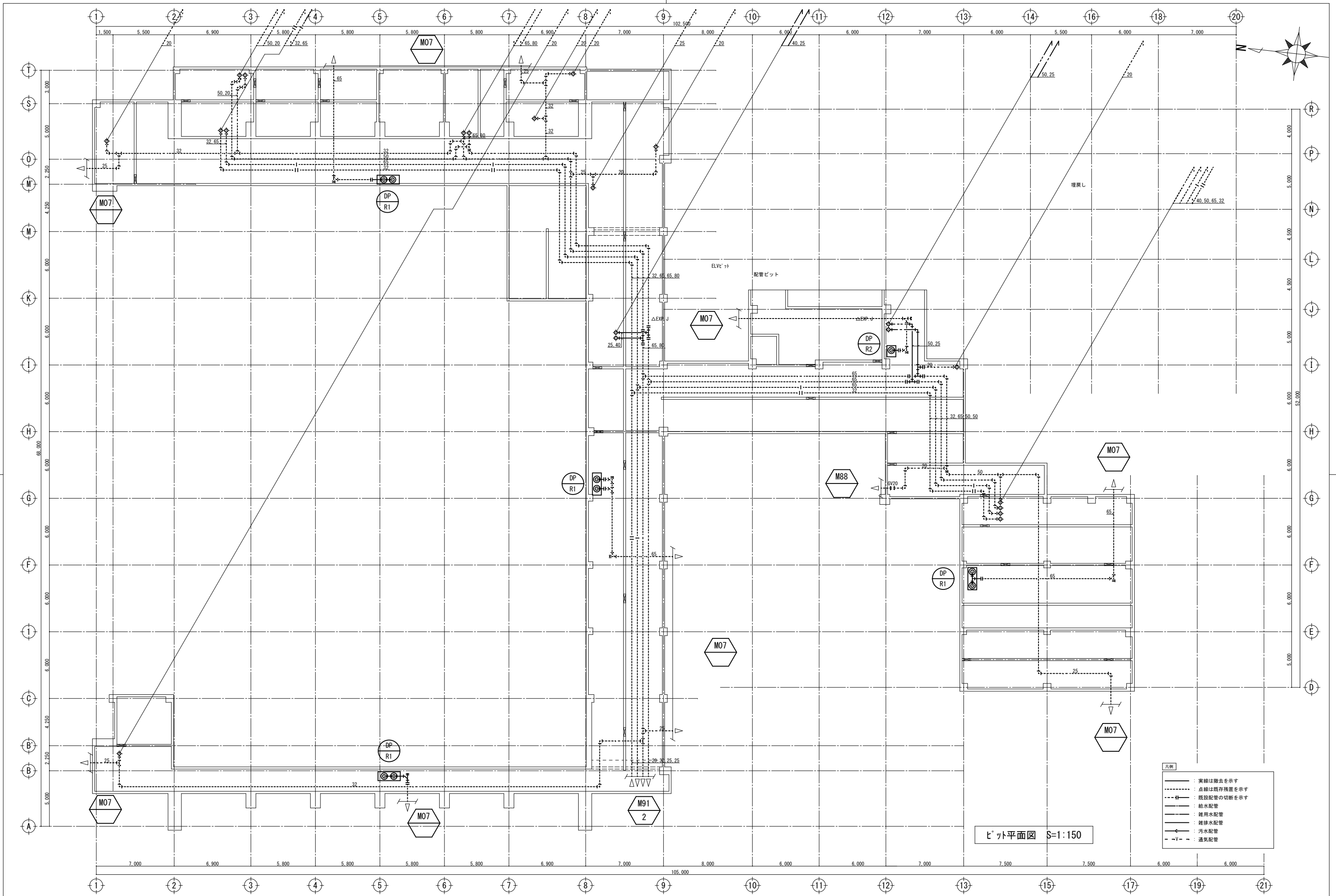


2 階用工事  
 1階上部の自動制御設備 CP-PR-1の  
 2階配管工事の工期工事  
 となる。

A	2*	x 3	(E19)	
B	2*	x 4	(E25)	EF-1,2
	2*	x 6	(E25)	MD2x2
			CPEV0.9	- 10P (E31)
C	1	- W	(E25)x3	
			CVVS1.25*	(E25) PAC-5
D			CVVS1.25*	- 2C A 5 (E11) PAC-1~4,6
	2*	x 2	(E19)	PAC-6
E	x	- W	x 2	(E31)x3

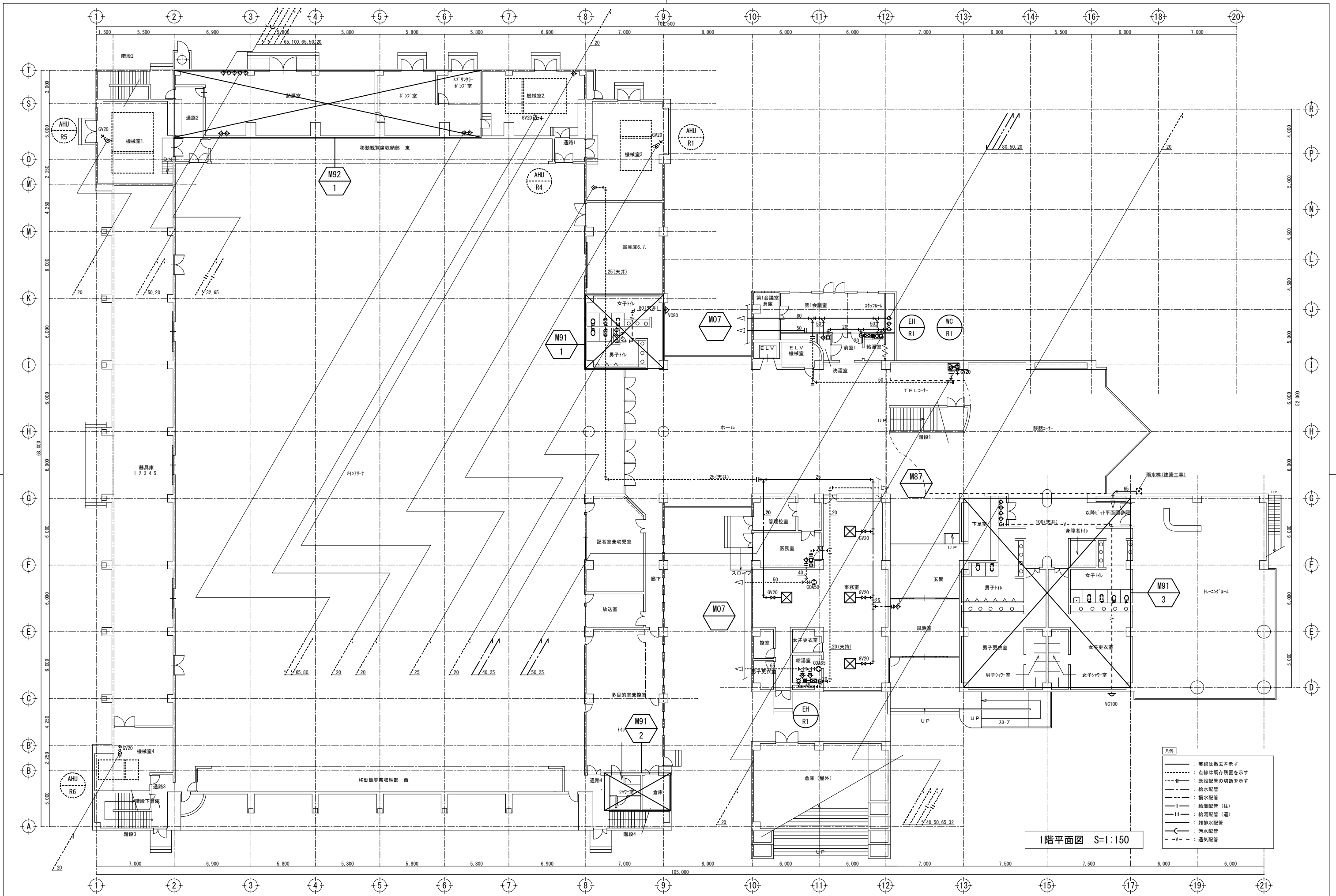






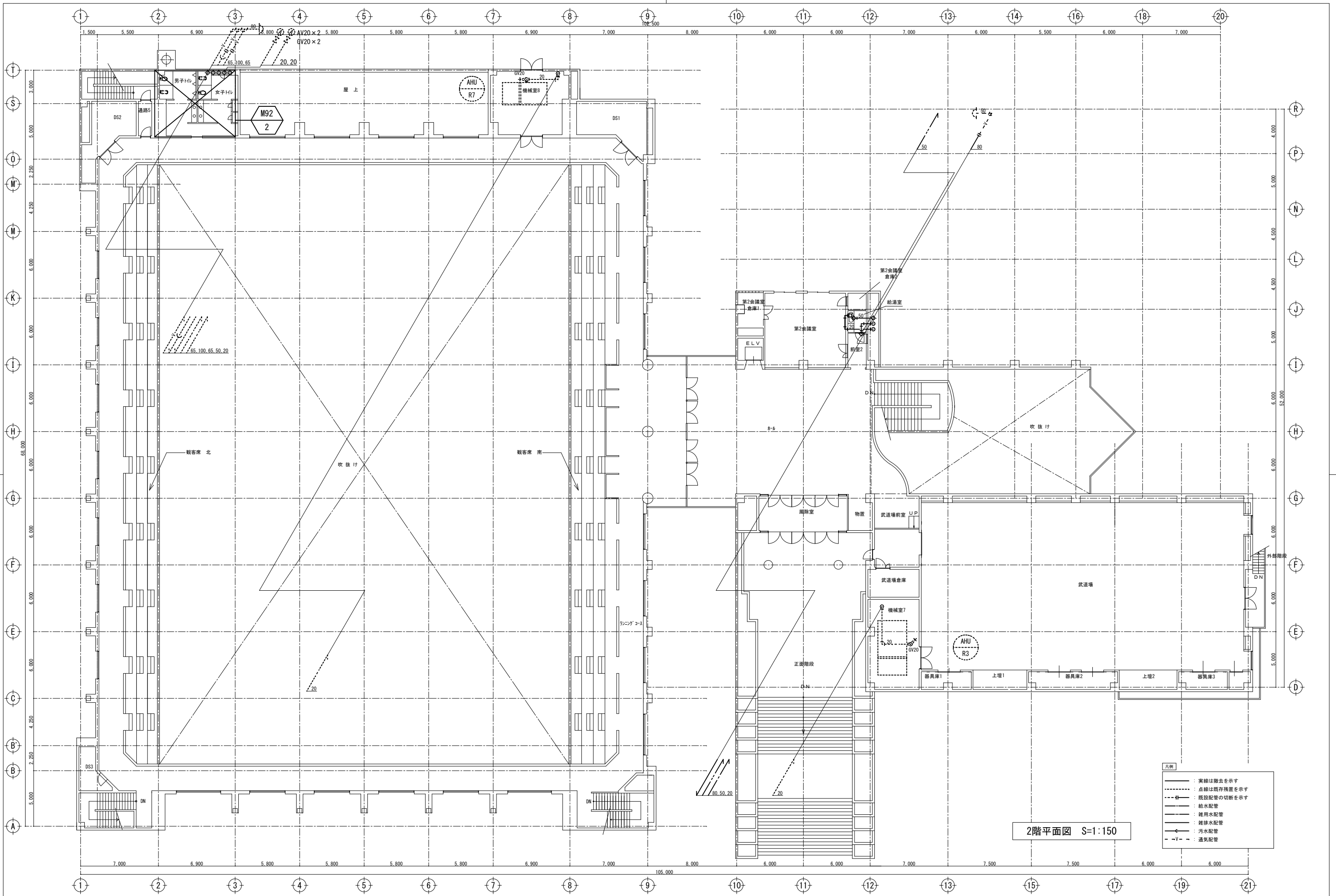
ピット平面図 S=1:150

- 凡例
- 実線は除去を示す
  - ⋯ 点線は既存機能を示す
  - - - 既設配管の切断を示す
  - 給水配管
  - - - 雑排水配管
  - - - 雑排水配管
  - - - 汚水配管
  - · - · 通気配管



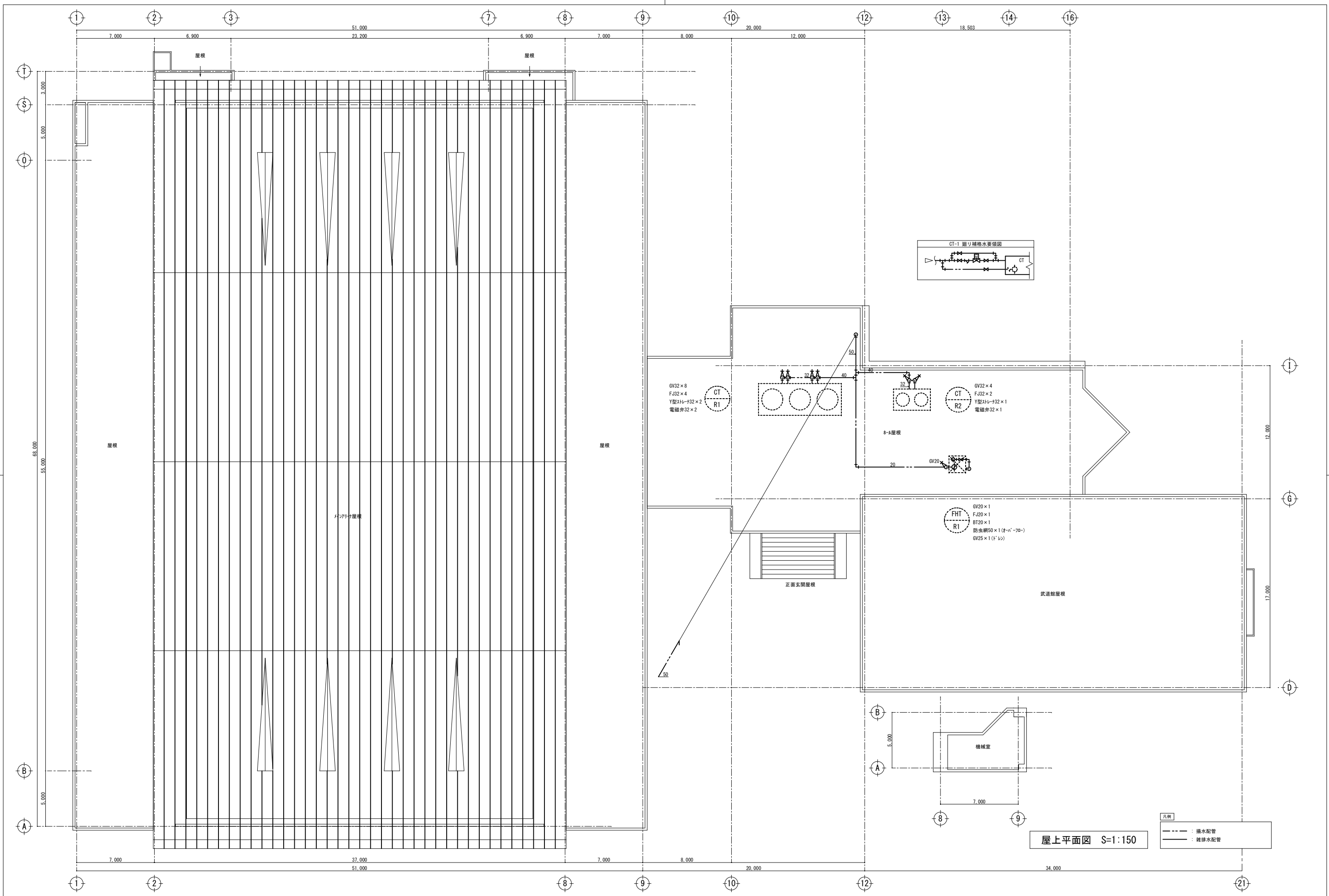
1階平面図 S=1:150

- 凡例
- 実線は撤去を示す
  - 点線は既存残置を示す
  - - - 既設配管の切断を示す
  - 給水管
  - 排水配管
  - 給湯配管(往)
  - 給湯配管(還)
  - 雑排水配管
  - 汚水配管
  - - - 通気配管



2階平面図 S=1:150

- 凡例
- 実線は撤去を示す
  - ⋯ 点線は既存残置を示す
  - - - 既設配管の切断を示す
  - 給水配管
  - 雑用水配管
  - 雑排水配管
  - 汚水配管
  - - - 通気配管



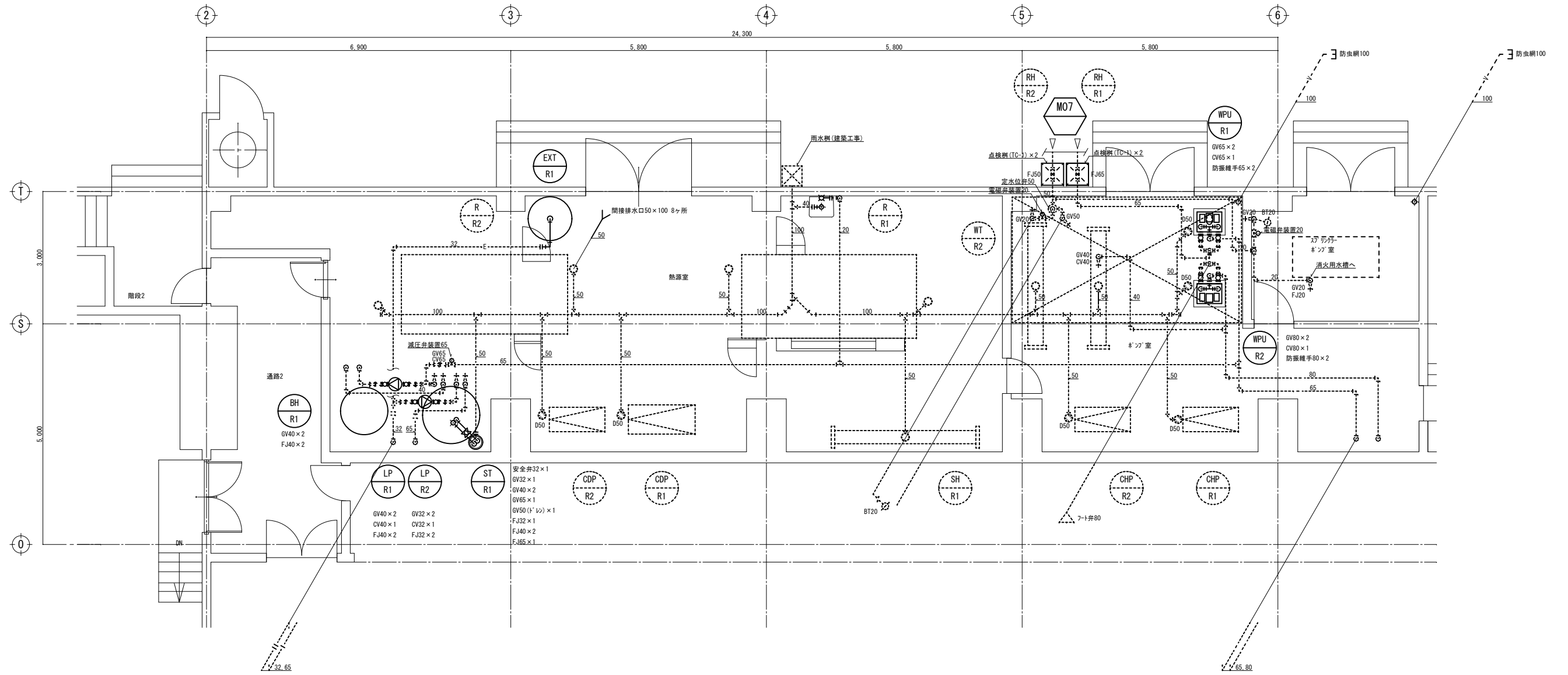
屋上平面図 S=1:150

- 凡例
- 排水配管
  - 雑排水配管

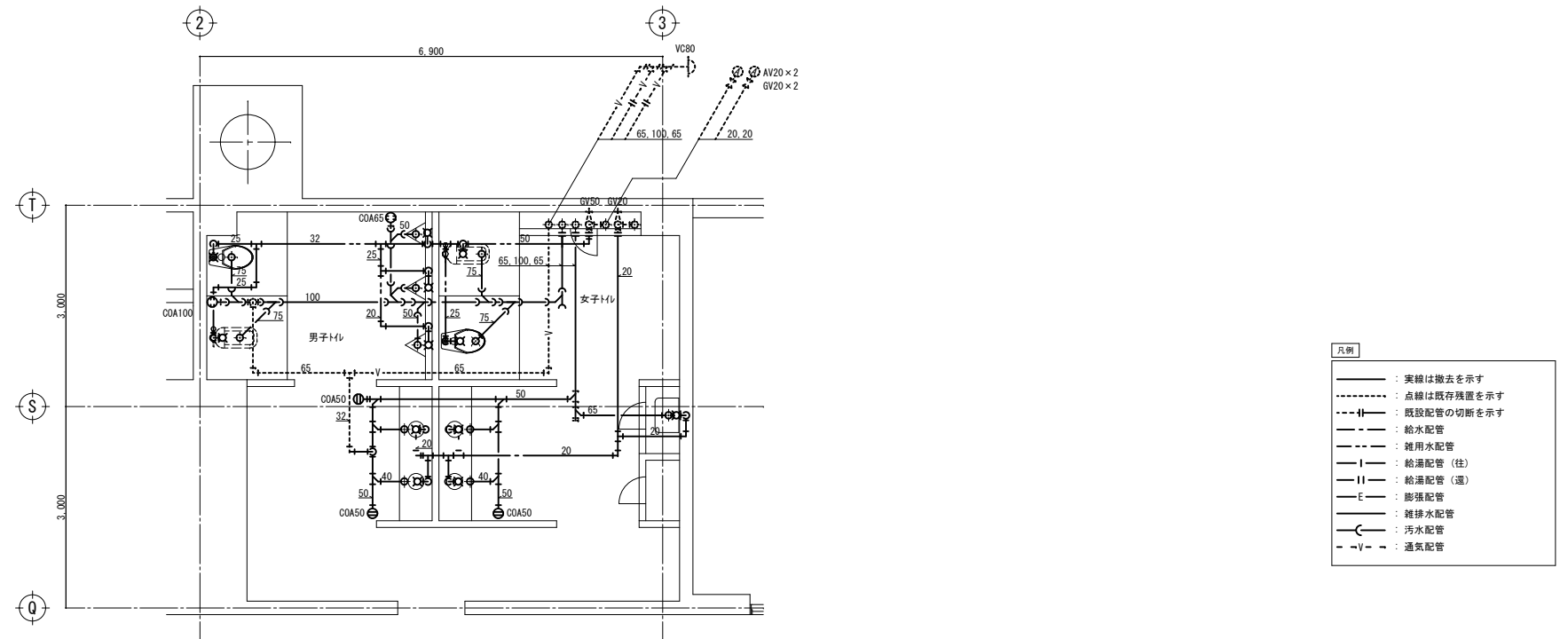




1 1階 機械室 平面詳細図



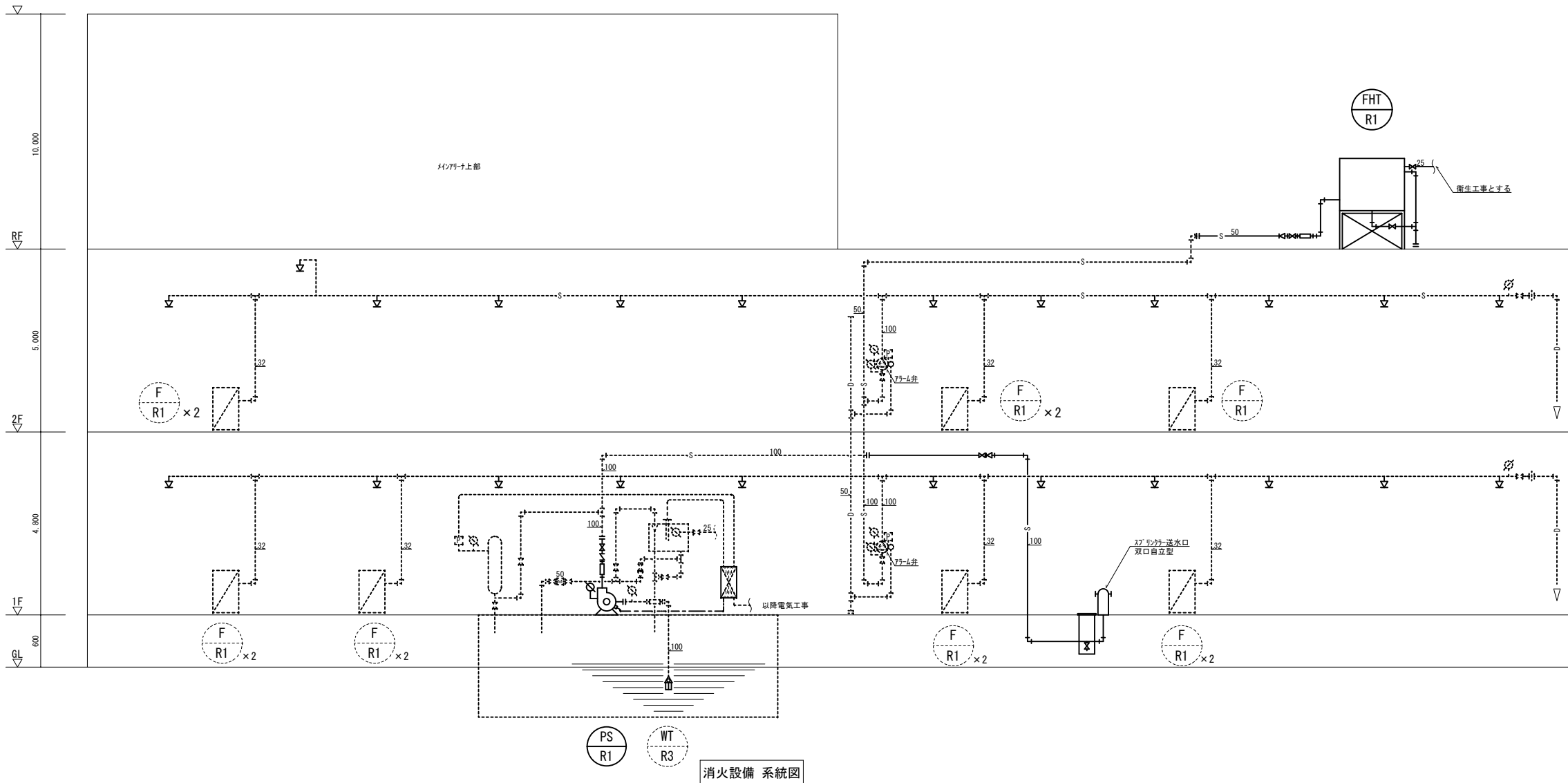
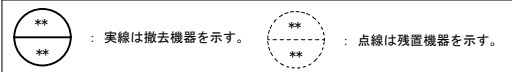
2 2階 女男子トイレ 平面詳細図



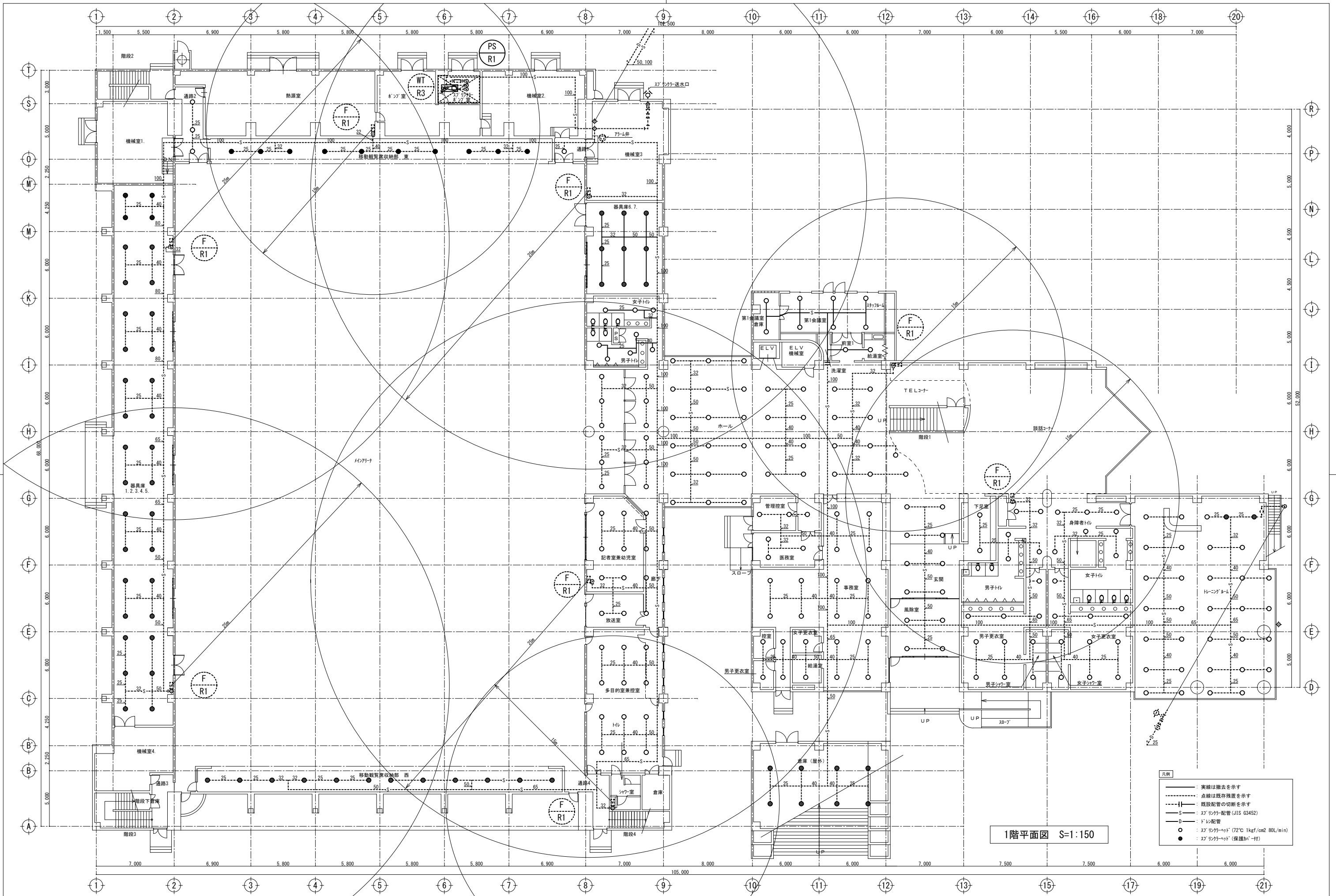
機械設備 機器表

記号	機器名	機器仕様	電源 (50Hz)			台数	設置場所		備考
			φ	V	消費電力 kW		設置階	室名	
WT R3	消火用水槽 (室内消火栓用)	型式 : 地下ピットコンクリート製 有効水量 : 16m <sup>3</sup> 以上	-	-	-	1	1階	主機械室ピット	既存残置
FHT R1	消火用補助水槽	型式 : 鋼板製一体形 有効水量 : 1,000L 寸法 : 1,000×1,000×1,500H 付属品 : 鉄骨架台 2,000H	-	-	-	1	R階	屋上	撤去
PS R1	スプリンクラーポンプ	型式 : 消火ポンプユニット(スプリンクラー用) 能力 : 100φ × 900L/min × 62m	3	200	18.5	1	1階	ポンプ室	撤去
F R1	補助散水栓	型式 : 補助散水栓 仕様 : 弁20A、ホース25A 15m、ノズル、火報付	-	-	-	2	1階	器具庫	既存残置
			1	1階	シャワー室				
			1	1階	記者室兼幼児室				
			1	1階	機械室3.				
			1	1階	熱源室				
			1	1階	談話コーナー				
			1	1階	TELコーナー				
			1	2階	観客席北				
			2	2階	階段				
			1	2階	機械室7				
			1	2階	機械室8				
			計13台						

凡例

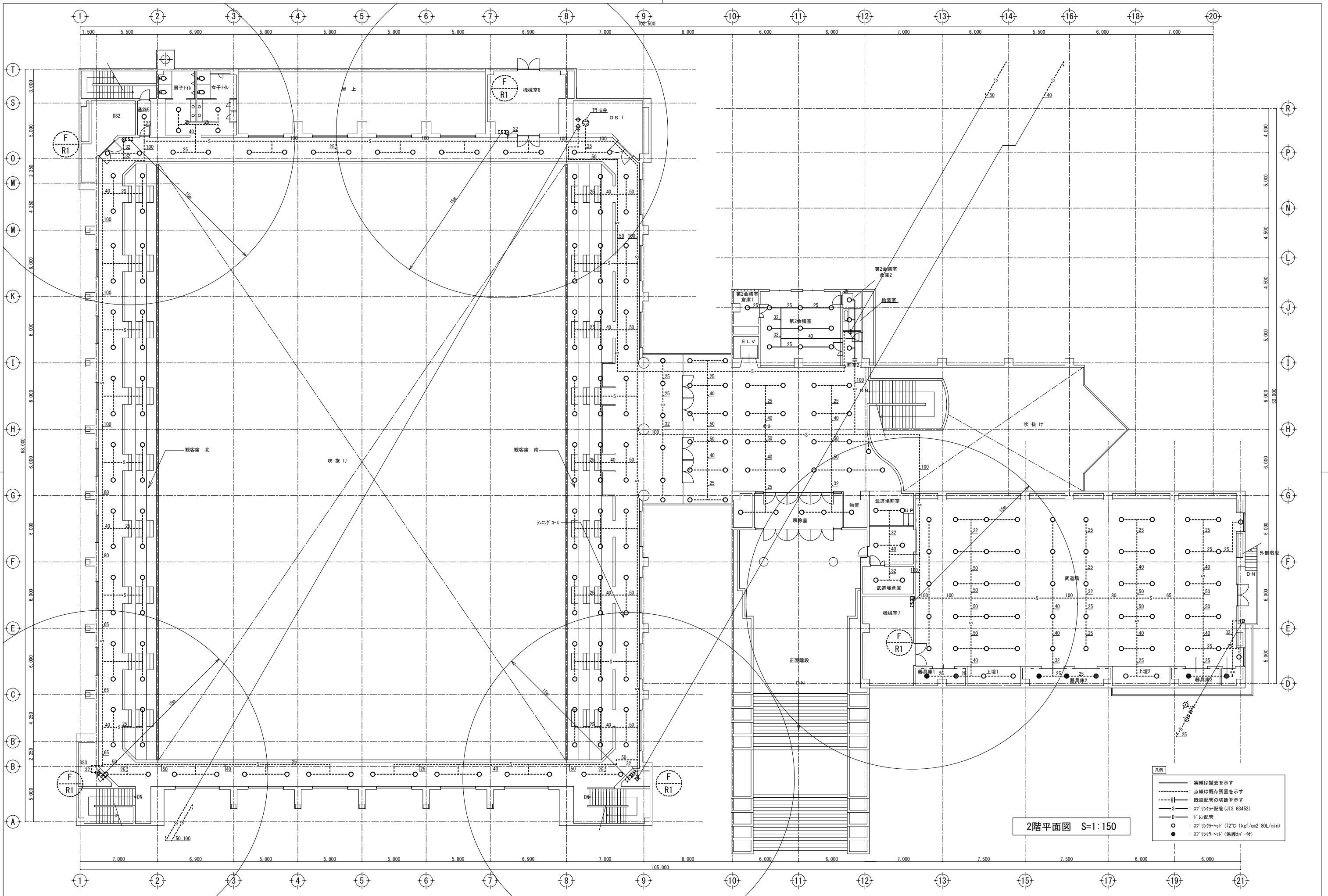


記号	号称	記事
○	スプリンクラーヘッド	72°C 1kgf/cm <sup>2</sup> 80L/min
●	75-L弁	100A
⊗	ゲート弁	
⊕	チャック弁	
⊖	フルゲージ	
⊙	アト弁	
⊚	圧力スイッチ	
⊘	圧力計	
⊙	遠成計	
⊚	電極棒	
⊘	流量計	50A
⊙	末端75-L弁	25A
S	スプリンクラー配管	JIS G3452
D	ドレン配管	JIS G3452
⊗	ポンプ起動盤	VVS 起動方式
—	実線は撤去を示す	
---	点線は既存残置を示す	
	既設配管の切断を示す	



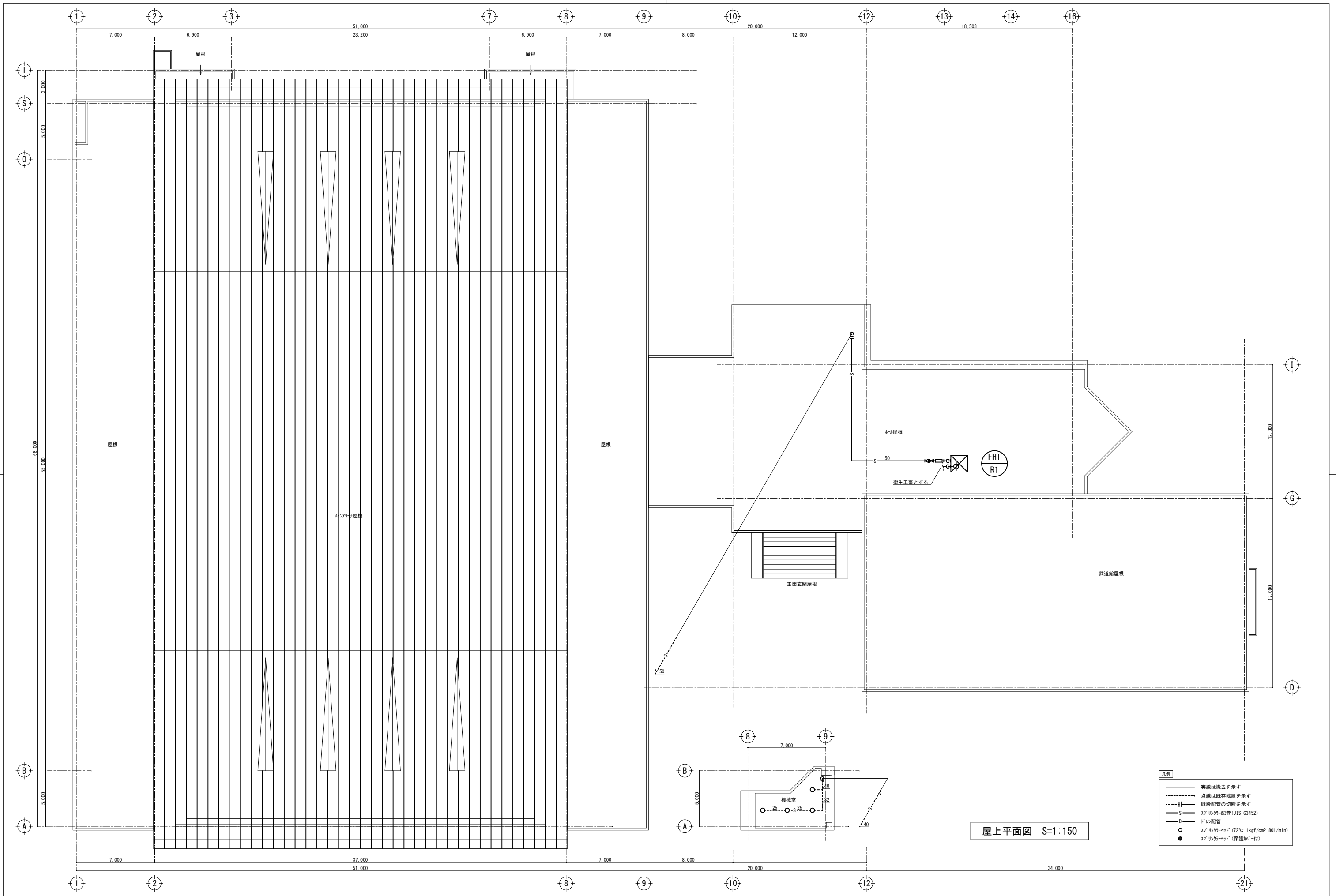
1階平面図 S=1:150

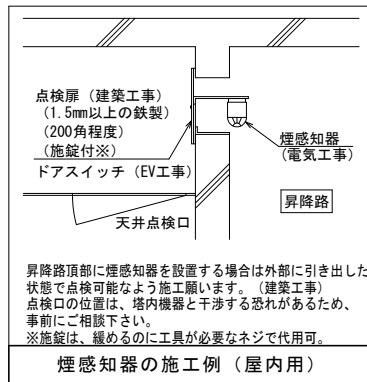
- 凡例
- : 実線は撤去を示す
  - - - : 点線は既存機置を示す
  - - - | : 既設配管の切断を示す
  - S : X27リクラー配管 (JIS G3452)
  - D : ドレン配管
  - : X27リクラーヘッド (72°C 1kgf/cm<sup>2</sup> 80L/min)
  - : X27リクラーヘッド (保護カバー付)



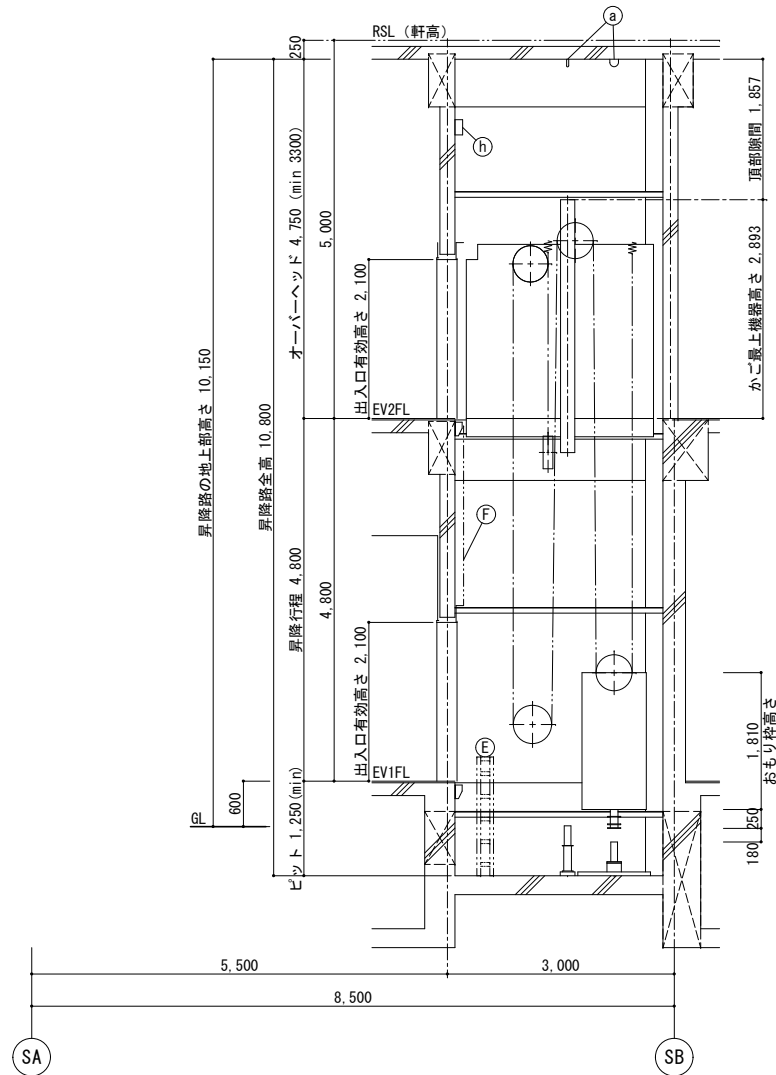
2階平面図 S=1:150

- 凡例
- : 実線は撤去を示す
  - - - : 点線は既存残置を示す
  - · - · : 既設配管の切断を示す
  - S : 32" リンカーン配管 (JIS G3452)
  - D : ドレン配管
  - : 32" リンカーン (72°C 1kgf/cm<sup>2</sup> 80L/min)
  - : 32" リンカーン (保護なし付)





a	30kN 吊りフック	(建築工事)
h	煙感知器	(電気工事)
E	タラップ	(EV工事)
F	フェッシャープレート	(EV工事)



昇降路断面図

※ エレベーターの建築確認申請の手続きは請負者が行う。  
手数料については、発注者の負担とする。  
ただし、埼玉県手数料条例に定める額(減免1/2)を上限とし、  
上限を超えた部分については、請負者の負担とする。

基本仕様	
最寄階救出運転	---
戸開き不能時救出運転	---
乗り過ぎ検出 (警報ブザー及び音声案内)	---
各階強制停止運転 (各停運転)	---
昇降機耐震設計・施工指針 (2016年版) 対応	---
戸開走行保護装置	---
空気清浄機能付き	---
耐震クラス (A14)	---

エコロジー機能	
かご天井 LED照明 (液晶インジケータのバックライトもLED化)	---
シックハウス対策 (法令 (建基) に基づいたシックハウス対策に対応)	---
かご照明の自動休止	---

車いす仕様	
乗場	車いす専用乗場ボタン
かご内室	車いす専用かご主制御盤 (主側のみインジケータ付)
	鏡
	手すり
セーフティ機能	戸開放時間の延長
	戸閉速度の低減
	自動着床修正装置
	光電式多光軸ドアセンサー

エレベータ除外工事

建築工事関係除外工事

- 昇降路の築造工事。  
(コンクリート打ち誤差により必要となるはつりまたは肉付け工事)  
・昇降路のコンクリート強度は 21N/mm<sup>2</sup> (FC21) 以上。  
・昇降路のコンクリート壁厚は 150mm 以上。  
・昇降路の壁 (囲い) は、5cm<sup>2</sup> の任意の面に直角方向の外力 (300N) が作用しても 15mm を超える変形及び塑性変形を生じない構造とする。
- 各階出入口 (インジケータ、押印用孔含む) の孔あけ工事。
- 各階乗場出入口枠周囲のモルタル詰め もしくはロックウール詰め工事。
- 乗場据付後の出入口廻りの壁・床及び建築物補修工事。
- 屋上・開放廊下等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備工事。  
(排水口・水勾配・底など)
- ビット内防水工事、およびビットが深い場合の埋め戻し工事。  
(エレベータ工事の着工前に完了のこと)  
・防水厚は 25mm 以下。
- 昇降路頂部の荷吊り用フック (30 kN) 設置工事。

設備工事関係除外工事

- エレベータ受電箱までの動力電源・照明電源・接地線の引込み、並びにつなぎ込み工事。
- 昇降路外のインターホン・非常ベル、その他エレベータに必要な配管配線工事。
- ビット点検用コンセント設置工事。
- 昇降路頂部の煙感知器設置工事。(昇降路頂部より点検が可能な事)
- エレベータ遠隔監視用電話線 (電話中継機から監視ユニット設置場所までの配管配線工事)。

注意事項

- 昇降路内に他の用途の配管、ダクトを設けないようにすること。昇降機に必要な配管設備にあつては、昇降機の機能に支障無きようにすること。また、昇降路壁には、エレベータ以外の電気・水道等の配管・器具類を埋め込まないこと。
- エレベータ受電箱における電源電圧の変動は±5%以内、照明用は±2%以内、電圧不平衡率は5%以内に保つよう電源を設置すること。
- 昇降路内温度は40℃、湿度は月平均90%・日平均95%を超えないようにすること。
- 昇降路には有毒ガスや基だしい塵埃等が入らないようにすること。
- 昇降路および出入口は風雨に直接さらされたり、塩分の影響を受けないようにすること。
- エレベータ機器の搬入に支障のない経路を確保すること。  
(必要に応じてコンクリート孔あけ、および埋戻し工事)
- 据付工事用仮設電源、試運転用電力、砂、セメント、水等は無償供給とする。
- 工事現場におけるエレベータ部品、据付材料の保管場所を無償貸与とする。

メンテナンス契約により有効となる機能

地震管制後の自動診断・回復旧運転	---
メンテナンス用カメラによる、遠隔映像監視・遠隔閉込救出対応	---
24時間リモート点検	---
聴覚障がい者仕様：応答液晶表示 (仕様が付加された場合、契約に関わらず有効)	---
情報モニター：コンテンツの配信及び表示 (モニター本体の有無は仕様による)	---

仕様一覧	
号機	---
用途	人荷共用 (車いす仕様)
機種	ロープ式/機械室レス
制御方式	インバータ制御方式 (電力回生無し)
運転操作方式	乗合全自動方式
積載	1450 kg
速度	60 m/min
動力用電源	三相3線 200 V 50 Hz
照明用電源	単相 100 V 50 Hz
巻上電動機	8.9 kW
停止階及び数	(正面) 1.2 階 2 箇所 (背面) 階 箇所
かご内法	(開口) 1400mm (奥行) 2300mm (高さ) 2250mm
出入口寸法	(開口) 1100mm (高さ) 2100mm
戸の方式	2枚 片引き (電動式)
おもり	50 %バランス
荷重条件 ※1	500 kg 以下

地震時管制運転	●：(P・S波) リスタート運転機能付
火災時管制運転	●
停電時自動着床	●
冠水時管制運転	●
自家発時管制運転	-
緊急地震速報運動	-
長周期地震時管制運転	-

カードポケットセンサー	●
ドアニック	●：(光電式)
光電式多光軸ドアセンサー	-
ドアエッジセンサー	-
ドアウインカー	-

車いす仕様	●
音声案内装置 (かご内設置)	●：四ヶ国語対応 (通常時：日英、緊急時：日英中韓)
視覚障がい者仕様 (点字)	●
聴覚障がい者仕様 (応答灯付インターホン呼びボタン)	●
発音機能付タクトイルボタン	●
走行お知らせ音	-
教居隙間 10mm	●

三方枠	全階	大枠 化粧鋼板
幕板		
扉	全階	化粧鋼板
乗場		
乗場急降機器		
遮煙乗場ドア		-
防犯窓 ※2	●：段差有 (標準)：1.2階	
教居	全階	硬質アルミ製
表示機器	全階	液晶表示 (混雑度表示付) / 押ボタン組込
押ボタン	全階	一般用 35φ抗腐樹脂ボタン / 非接触呼巻線 (一体型) 車いす用 35φ抗腐樹脂ボタン
フェースプレート	全階	樹脂製

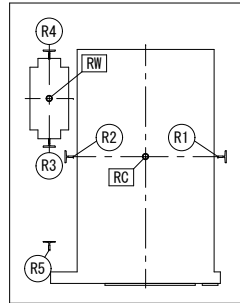
天井	スタンダードタイプ
袖壁	ステンレスバイブレーション仕上 (入口柱一体)
入口柱	-
側壁	化粧鋼板
幕板	化粧鋼板
扉	化粧鋼板
幅木	アルミアルマイト仕上
床	t=2.0 ビニールタイル
教居	硬質アルミ製
換気装置	換気扇タイプ
表示機器	液晶表示 / 操作盤組込
押ボタン	一般用 35φ抗腐樹脂ボタン / 非接触呼巻線 (一体型) 車いす用 35φ抗腐樹脂ボタン
フェースプレート	ステンレスバイブレーション仕上
手すり	32φ SUS HLL仕上 (端部垂鉛ダイカスト製)
鏡	標準ステンレス鏡 (周囲ビス止め)
ガード	ステンレスHL t=2.0、H=300
保護幕	●：標準品 (取付：磁石式)
床マット	●
ITVカメラ	●：122万画素、メンテナンスカメラ兼用

特記仕様	
非接触ボタン (一般用主操作盤、車いす用操作盤、インジケータボタン)	---
抗腐仕様ボタン (乗場/かご)	---
インターホンボックス (1ヶ)	---
行先階キャンセル機能	---
放送用スピーカー	---
映像分配器	---
視覚障がい者用注意銘板	---
監視盤	-

高調波対策	(1) 標準対策 ●
【EMIフィルタ 帯相リアクトル】	【回路分類No.31 6バルス換算係数Ki=3.4】
(2) オプション対策	-
【(1) + DCリアクトル】	【回路分類No.33 6バルス換算係数Ki=1.8】

※1 4輪手押し台車等で荷物を積み込む場合は、台車の重量を含んで、荷重条件以下に分けて積み込みください。  
※2 特定防火設備の区画では、防犯窓付の扉は設置出来ませんのでご注意ください。

d	C-180×75×7	(EV工事)
A	巻上機	(EV工事)
B	制御盤	
C	受電箱・ビットタラップ	
D	地震感知器	
G	インバータ盤	



ビット部反力 (kN) : 長期荷重

R1	R2	R3	R4	R5
40	38	38	27	17

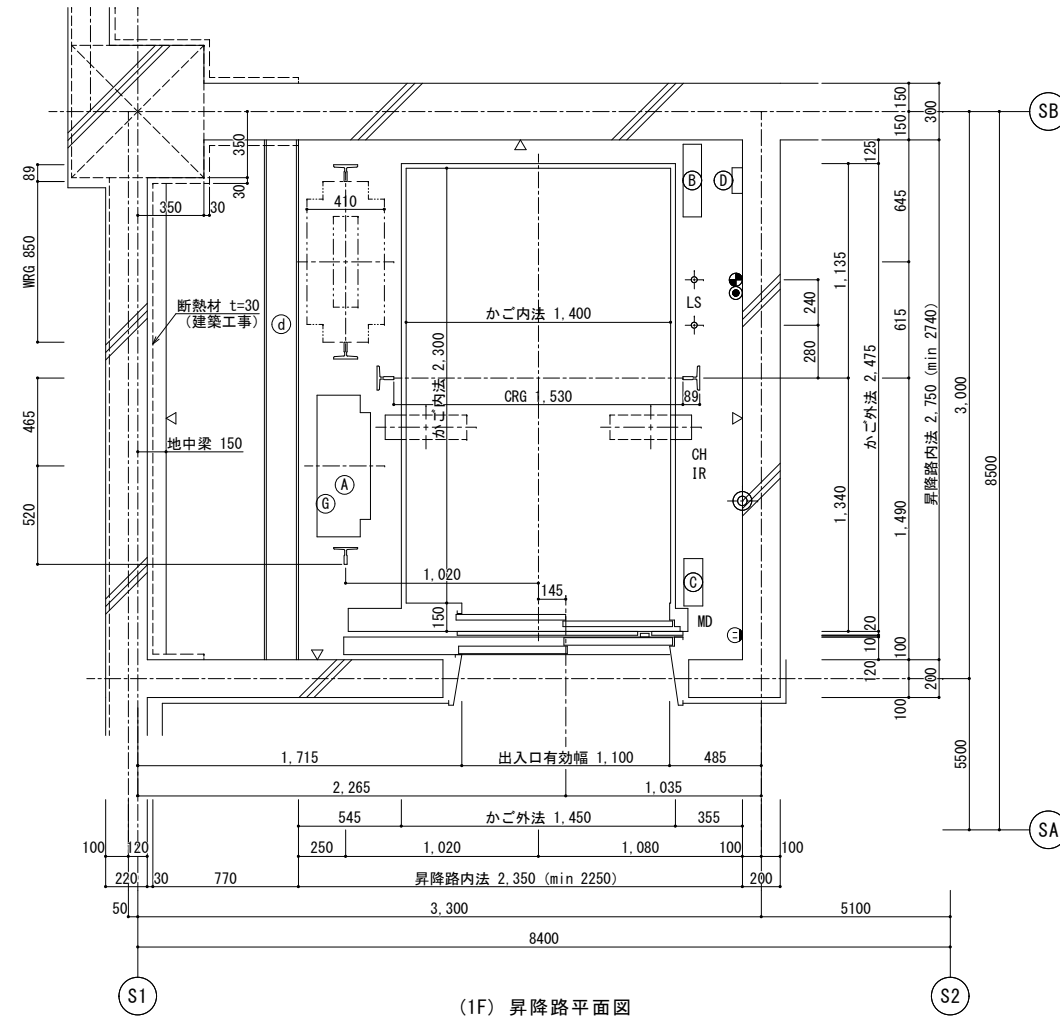
ビット床衝撃力 (kN) : 短期荷重

RC	RW
163	144

レールに作用する荷重値 (kN)

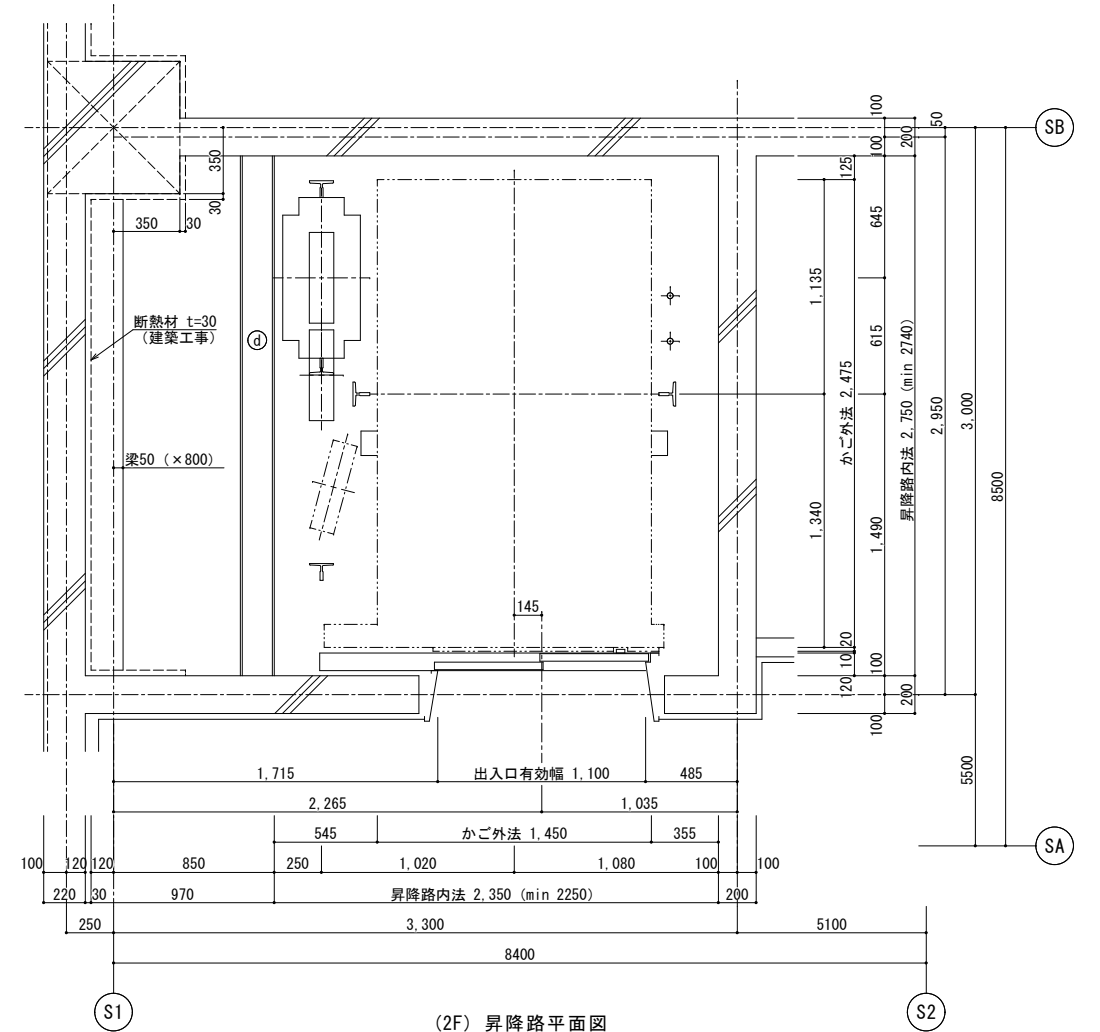
P <sub>y</sub>	P <sub>x</sub>	P <sub>y</sub>	
	かご	9.5	8.0
	おもり	10.9	5.9
P <sub>x</sub>	柱	1.8	1.8

短期荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください



(1F) 昇降路平面図

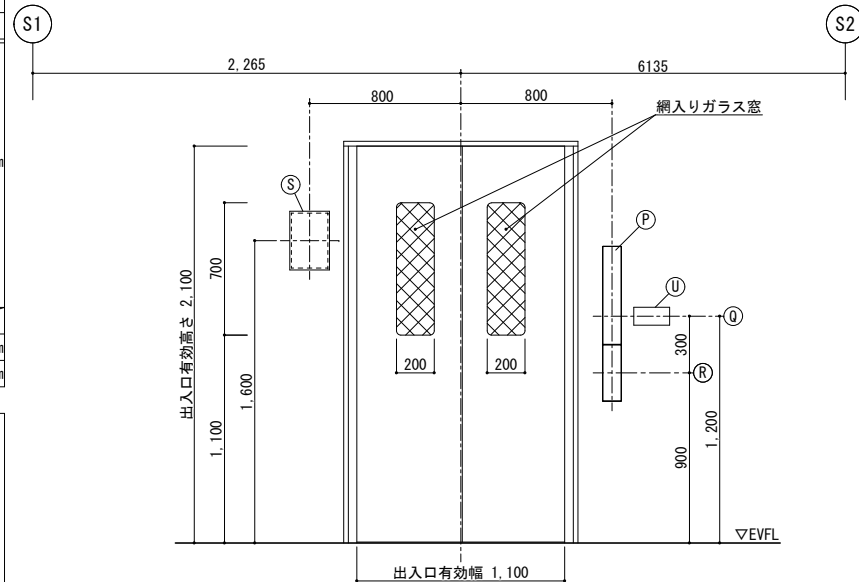
注: ビット内は、塗膜防水仕上願います。  
△: 防水仕上を示す。



(2F) 昇降路平面図

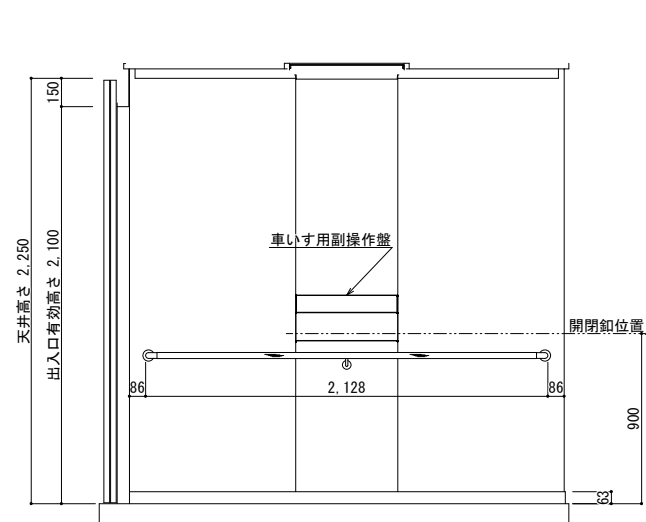
電源設備 (1台当たり) 【電気工事】		引込み高さ	引出し線長さ	
動力用電源	3φ 3W AC 200V 50Hz	1FL-100	3500 mm	
	幹線サイズ (mm <sup>2</sup> )			14 22 38
	幹線こう長 (m)			52 81 131
	電気室ブレーカ (A)	60		
	接地線 (mm <sup>2</sup> )	5.5		
	電源設備容量 (kVA)	10.0		
照明用電源	1φ 2W AC 100V 50Hz	1FL-200	6000 mm	
	照明用電源容量 (kVA)			1.0
クーラー用電源	動力用電源を含む			
①	ビットコンセント AC100V 10A 1個	1FL-200		
②	電話回線用配線	1FL+100	6000 mm	
③	弱電用配線	1FL+100	8000 mm	

- 高調波対策  
高周波漏洩電流と高周波ノイズの影響を低減するため、できるだけ建屋側でも下記対策をお願いします。
1. 漏電遮断器等を設置する場合は「インバータ対応型」とし、感度電流値は昇降機1台あたり50mA (感度設定値100mA相当) の漏洩電流として設定下さい。
  2. 昇降機と同一電源トランスを使用している機器の漏電遮断器、漏電警報器にも「インバータ対応型」を使用して下さい。
  3. 昇降機の動力線と弱電機器の電源・信号線は、平行に配線しないで下さい。やむを得ず平行配線する場合は、1m以上離して下さい。
  4. 昇降機の電源トランスと弱電機器の電源トランスを分離して下さい。
  5. 昇降機のアース線と弱電機器のアース線は、各々独立して配線のうえ、接地下さい。(接地極は同一で構いません。)
  6. 昇降機の昇降路や動力線の近くにラジオや通信機器のアンテナを設置しないで下さい。

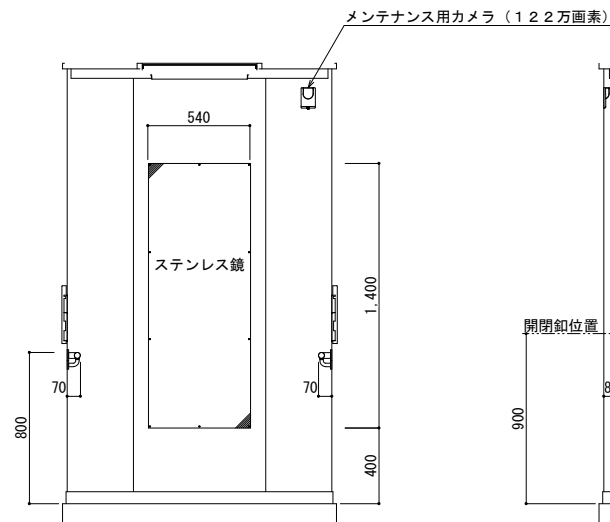


出入口正面図

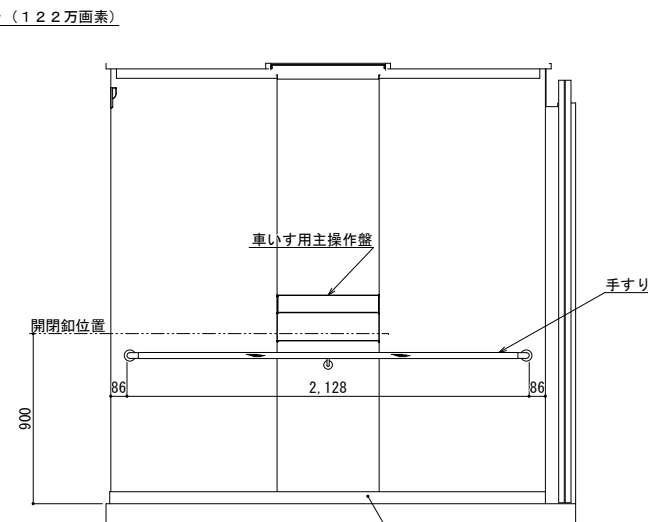
P	インジケータ
Q	一般用押釦芯
R	車いす用押釦芯
S	インターホン
U	視覚障がい者用注意銘板



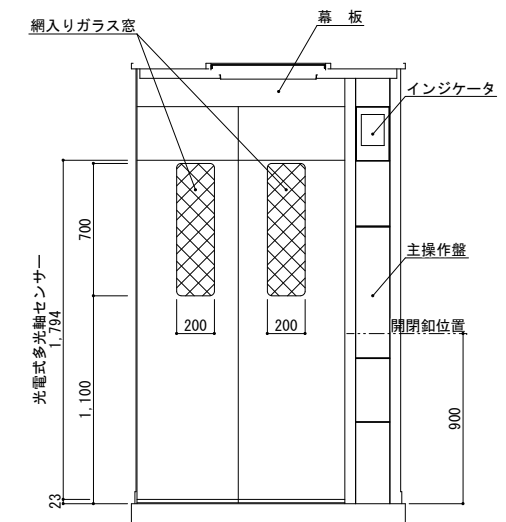
矢視 A



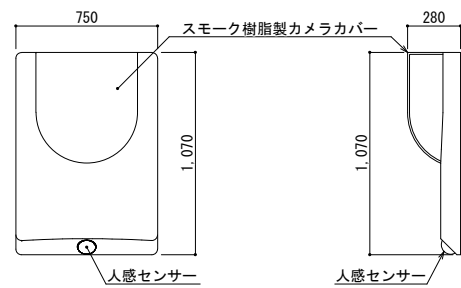
矢視 B



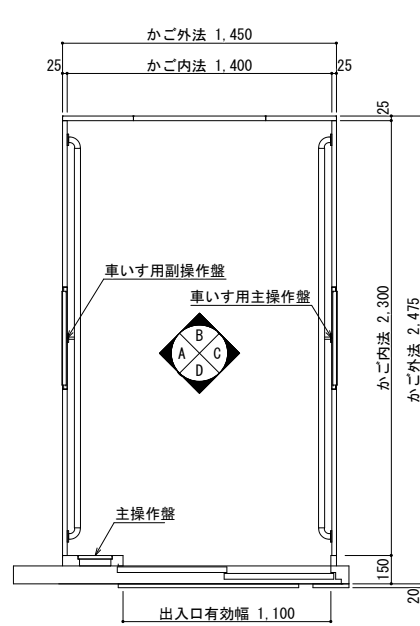
矢視 C



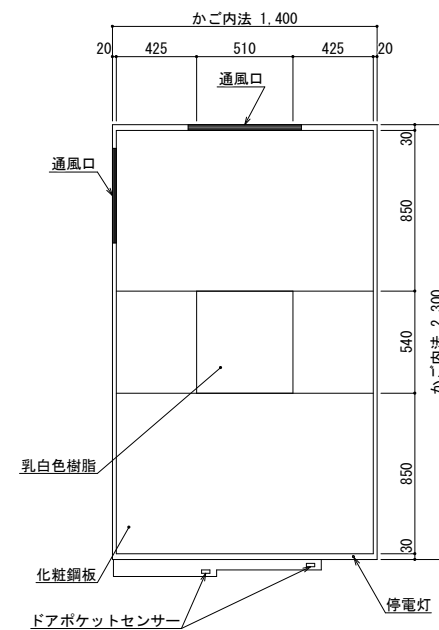
矢視 D



カメラ詳細図



かご平面図



天井見上図